

# ESSEの 気ままに エリアレポート ～札幌駅北口エリア～



## 開拓の歴史を礎に 変わり続ける街並み

### 施設 札幌中心部の再開発事業

現在、札幌駅周辺では北海道新幹線札幌延伸に合わせて再開発の動きが活発になってきています。札幌駅北口エリアでは北8西1地区再開発事業の工事が2020年7月から始まっています。商業施設、住宅、ホテルなどの総合施設を2棟建設しており、地上48階建てのA棟はJRタワーを抜き北海道で一番高いビルマンションとなる予定です。地下鉄東豊線さっぽろ駅から接続する地下通路もでき、2023年12月に完成予定となっています。どのような商業施設ができるのか地元への期待が高まっています。

#### 札幌駅北口の家賃相場は？

地下鉄北12条駅	地下鉄北13条東駅
【1LDK】5.98万円	【1LDK】5.43万円
【2LDK】8.16万円	【2LDK】6.64万円

### 歴史 北海道大学

北海道大学は1876年に開校された『札幌農学校』が始まりで、当時は北1・2条西1・2丁目の位置に学校を構えていました。その後、1903年に現在の位置へと移転し、東北帝国大学農科大学、北海道帝国大学、北海道大学へと歴史を刻みました。

地下鉄南北線さっぽろ駅から北24条駅までおよぶ広々としたキャンパスは札幌の観光名所にもなっており、四季折々の風景を楽しむことができます。約380mにわたるイチョウ並木は、10月下旬から11月上旬に見頃を迎え、黄金の道を散策することができる人気スポットです。

### 交通 旧札幌市電鉄北線

この北口エリアにも市電が走っていたことはご存知でしょうか。札幌駅から北へ向かう「鉄北線」は1927年に開通。1964年には新琴似駅前まで延長され、市電11路線中最長の5,228mを誇りました。日本で最初の路面ディーゼルカーが走った路線でもあります。石狩方面へさらに線路を延ばす案も出ていましたが、1972年冬季オリンピック開催に合わせて地下鉄の建設が急ピッチに進められ、1974年に鉄北線は廃線となりました。

今の西5丁目・樽川通を走っていた旧鉄北線は、札幌駅から麻生駅をつなぐ直線道路として今もその名残をとどめています。

